

<機構管理欄>

審査ID:

提出:

回目

書面審査

病院機能の現況調査 (診療機能調査票)

※この調査票は、貴院が地域で果たしている機能・役割を診療領域別に記載していただくものです。
本調査票に記載されている設問は26救急領域以外、医療機能情報提供制度に基づいて作成されています。

病院名

公益財団法人 日本医療機能評価機構

ご回答いただくにあたって

■表紙シートについて

・右上の機構管理欄には入力しないでください。

・病院名は忘れずにご入力ください。入力がない場合は再度ご提出いただきます。

■シートの構成について

・現況調査票(診療機能)

■回答方法について

・症例数記載欄が設けてある診療内容については、昨年度1カ年の年間症例数を記入してください。

・単位の黄色のセルでプルダウンとある場合は、回答のセルをクリックし、プルダウンで表示された選択肢を選択してください。

・○、×の選択肢の場合は、該当するものに○、該当しなければ×を選択してください。

・単位の部分がプルダウン以外の場合は、指定の単位の通りにテキスト入力してください。

・症例数が不明の場合には当該欄は「空白」のままとし、自由記載欄に不明な旨記入してください。該当症例がない場合は、「0」と記入してください。実施していない診療内容については、症例数欄に「0」と記入していただく必要はありません。

・各領域に設けている自由記載欄には、各設問で記入した数値等の内容について注釈等が必要な場合に記入してください。

- | | |
|------------------|------------------|
| (1) 皮膚・形成外科領域 | (15) 血液・免疫系領域 |
| (2) 神経・脳血管領域 | (16) 筋・骨格系及び外傷領域 |
| (3) 精神科・神経科領域 | (17) リハビリ領域 |
| (4) 眼領域 | (18) 小児領域 |
| (5) 耳鼻咽喉領域 | (19) 麻酔領域 |
| (6) 呼吸器領域 | (20) 緩和ケア領域 |
| (7) 消化器系領域 | (21) 放射線治療領域 |
| (8) 肝・胆道・膵臓領域 | (22) 画像診断 |
| (9) 循環器系領域 | (23) 病理診断 |
| (10) 腎・泌尿器系領域 | (24) 歯科領域 |
| (11) 産科領域 | (25) 口腔外科領域 |
| (12) 婦人科領域 | (26) 救急領域 |
| (13) 乳腺領域 | (27) その他 |
| (14) 内分泌・代謝・栄養領域 | |

対応することができる疾患又は治療内容

通常の診療で対応可能な項目があれば「実施状況」欄に○をつけ、該当箇所には昨年度の年間手術件数を記入してください。

なお、以下の設問は医療機能情報提供制度の設問と対応しています（26. 救急領域を除く）。

1. 皮膚・形成外科領域

設問	実施状況	単位
1 皮膚・形成外科領域の一次診療		←プルダウン
2 真菌検査		←プルダウン
3 皮膚生検		←プルダウン
4 凍結療法		←プルダウン
5 光線療法（紫外線・赤外線・PUVA）		←プルダウン
6 中等症の熱傷の入院治療		←プルダウン
7 顔面外傷の治療		←プルダウン
8 皮膚悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 皮膚悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
10 良性腫瘍・母斑その他の切除・縫合手術		←プルダウン
11 マイクロサージェリーによる遊離組織移植		←プルダウン
12 唇顎口蓋裂手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
13 アトピー性皮膚炎の治療		←プルダウン

1. 皮膚・形成外科領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

2. 神経・脳血管領域

設問	実施状況	単位
1	神経・脳血管領域の一次診療	←プルダウン
2	脳波検査	←プルダウン
3	長期継続頭蓋内脳波検査	←プルダウン
4	光トポグラフィー	←プルダウン
5	神経磁気診断	←プルダウン
6	頭蓋内圧持続測定	←プルダウン
7	頸部動脈血栓内膜剥離術	←プルダウン
	年間症例数	件/年
8	選択的脳血栓・塞栓溶解術	
	選択的脳血栓・塞栓溶解術（24時間対応）	←プルダウン
	選択的脳血栓・塞栓溶解術（上記以外）	←プルダウン
	年間症例数（24時間対応+上記以外）	件/年
9	抗血栓療法	←プルダウン
10	頭蓋内血腫除去術	
	頭蓋内血腫除去術（24時間対応）	←プルダウン
	頭蓋内血腫除去術（上記以外）	←プルダウン
	年間症例数（24時間対応+上記以外）	件/年
11	脳動脈瘤根治術（被包術、クリッピング）	
	脳動脈瘤根治術（被包術、クリッピング）（24時間対応）	←プルダウン
	脳動脈瘤根治術（被包術、クリッピング）（上記以外）	←プルダウン
	年間症例数（24時間対応+上記以外）	件/年
12	脳動静脈奇形摘出術	←プルダウン
	年間症例数	件/年
13	脳血管内手術	←プルダウン
	年間症例数	件/年
14	脳腫瘍摘出術	←プルダウン
	年間症例数	件/年
15	脊髄腫瘍摘出術	←プルダウン
	年間症例数	件/年
16	悪性脳腫瘍放射線療法	←プルダウン
17	悪性脳腫瘍化学療法	←プルダウン
18	小児脳外科手術	←プルダウン
	年間症例数	件/年
19	機能的脳神経手術（てんかん手術を含む）	←プルダウン

2. 神経・脳血管領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

3. 精神科・神経科領域

設問	実施状況	単位
1 精神科・神経科領域の一次診療		←プルダウン
2 臨床心理・神経心理検査		←プルダウン
3 精神療法		←プルダウン
4 精神分析療法		←プルダウン
5 心身医学療法		←プルダウン
6 終夜睡眠ポリグラフィー		←プルダウン
7 禁煙指導（ニコチン依存症管理）		←プルダウン
8 思春期のうつ病、躁うつ病		←プルダウン
9 睡眠障害		←プルダウン
10 摂食障害（拒食症・過食症）		←プルダウン
11 アルコール依存症		←プルダウン
12 薬物依存症		←プルダウン
13 神経症性障害（強迫性障害、不安障害、パニック障害等）		←プルダウン
14 認知症		←プルダウン
15 心的外傷後ストレス障害（PTSD）		←プルダウン
16 発達障害（自閉症、学習障害等）		←プルダウン
17 精神科ショート・ケア		←プルダウン
18 精神科デイ・ケア		←プルダウン
19 精神科ナイト・ケア		←プルダウン
20 精神科デイ・ナイト・ケア		←プルダウン
21 重度認知症患者デイ・ケア		←プルダウン

3. 精神科・神経科領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

4. 眼領域

設問	実施状況	単位
1 眼領域の一次診療		←プルダウン
2 硝子体手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
3 水晶体再建術（白内障手術）		←プルダウン
年間症例数		件/年
4 緑内障手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
5 網膜光凝固術（網膜剥離手術）		←プルダウン
年間症例数		件/年
6 斜視手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
7 角膜移植術		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 コンタクトレンズ検査		←プルダウン
9 小児視力障害診療		←プルダウン

4. 眼領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

5. 耳鼻咽喉領域

設問	実施状況	単位
1 耳鼻咽喉領域の一次診療		←プルダウン
2 喉頭ファイバースコープ		←プルダウン
3 純音聴力検査		←プルダウン
4 補聴器適合検査		←プルダウン
5 電気味覚検査		←プルダウン
6 小児聴力障害診療		←プルダウン
7 鼓室形成手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 副鼻腔炎手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 内視鏡下副鼻腔炎手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
10 舌悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
11 舌悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
12 舌悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
13 咽頭悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
14 咽頭悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
15 咽頭悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
16 喉頭悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
17 喉頭悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
18 喉頭悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
19 摂食機能障害の治療		←プルダウン

5. 耳鼻咽喉領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

6. 呼吸器領域

設問	実施状況	単位
1 呼吸器領域の一次診療		←プルダウン
2 気管支ファイバースコープ		←プルダウン
3 肺悪性腫瘍摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年
4 胸腔鏡下肺悪性腫瘍摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年
5 肺悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
6 肺悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
7 在宅持続陽圧呼吸療法（睡眠時無呼吸症候群治療）		←プルダウン
8 在宅酸素療法		←プルダウン

6. 呼吸器領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

7. 消化器系領域

設問	実施状況	単位
1 消化器系領域の一次診療		←プルダウン
2 上部消化管内視鏡検査		←プルダウン
3 上部消化管内視鏡的切除術 年間症例数		←プルダウン 件/年
4 下部消化管内視鏡検査		←プルダウン
5 下部消化管内視鏡的切除術 年間症例数		←プルダウン 件/年
6 虫垂切除術（乳幼児を除く） 年間症例数		←プルダウン 件/年
7 食道悪性腫瘍手術 年間症例数		←プルダウン 件/年
8 食道悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
9 食道悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
10 胃悪性腫瘍手術 年間症例数		←プルダウン 件/年
11 腹腔鏡下胃悪性腫瘍手術 年間症例数		←プルダウン 件/年
12 胃悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
13 胃悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
14 大腸悪性腫瘍手術 年間症例数		←プルダウン 件/年
15 腹腔鏡下大腸悪性腫瘍手術 年間症例数		←プルダウン 件/年
16 大腸悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
17 人工肛門の管理		←プルダウン

7. 消化器系領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

8. 肝・胆道・膵臓領域

設問	実施状況	単位
1 肝・胆道・膵臓領域の一次診療		←プルダウン
2 肝生検		←プルダウン
3 肝悪性腫瘍手術 年間症例数		件/年
4 肝悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
5 胆道悪性腫瘍手術 年間症例数		件/年
6 胆道悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
7 開腹による胆石症手術 年間症例数		件/年
8 腹腔鏡下胆石症手術 年間症例数		件/年
9 内視鏡的胆道ドレナージ 年間症例数		件/年
10 経皮経肝的胆道ドレナージ 年間症例数		件/年
11 膵悪性腫瘍手術 年間症例数		件/年
12 膵悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
13 膵悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
14 体外衝撃波胆石破砕術 年間症例数		件/年
15 生体肝移植 年間症例数		件/年

8. 肝・胆道・膵臓領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

9. 循環器系領域

設問	実施状況	単位
1 循環器系領域の一次診療		←プルダウン
2 ホルター型心電図検査		←プルダウン
3 心臓カテーテル法による諸検査		
心臓カテーテル法による諸検査（24時間対応）		←プルダウン
心臓カテーテル法による諸検査（上記以外）		←プルダウン
4 心臓カテーテル法による血管内視鏡検査		←プルダウン
5 冠動脈バイパス術		←プルダウン
年間症例数		件/年
6 経皮的冠動脈形成術（PTCA）		←プルダウン
年間症例数		件/年
7 経皮的冠動脈血栓吸引術		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 経皮的冠動脈ステント留置術		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 弁膜症手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
10 開心術		←プルダウン
年間症例数		件/年
11 大動脈瘤切除術		←プルダウン
年間症例数		件/年
12 下肢静脈瘤手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
13 ペースメーカー移植術		←プルダウン
年間症例数		件/年
14 ペースメーカー管理		←プルダウン

9. 循環器系領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

10. 腎・泌尿器系領域

設問	実施状況	単位
1 腎・泌尿器系領域の一次診療		←プルダウン
2 膀胱鏡検査		←プルダウン
3 腎生検		←プルダウン
4 血液透析		←プルダウン
5 夜間透析		←プルダウン
6 腹膜透析 (CAPD)		←プルダウン
7 体外衝撃波腎・尿路結石破碎術		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 腎悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 腎悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
10 膀胱悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
11 膀胱悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
12 前立腺悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
13 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
14 前立腺悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
15 前立腺悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
16 生体腎移植		←プルダウン
年間症例数		件/年
17 尿失禁の治療		←プルダウン

10. 腎・泌尿器系領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

11. 産科領域

設問	実施状況	単位
1 産科領域の一次診療		←プルダウン
2 正常分娩		←プルダウン
年間症例数		件/年
3 選択帝王切開術		←プルダウン
年間症例数		件/年
4 緊急帝王切開術		←プルダウン
年間症例数		件/年
5 卵管形成術		←プルダウン
年間症例数		件/年
6 卵管鏡下卵管形成術		←プルダウン
年間症例数		件/年
7 ハイリスク妊産婦共同管理		←プルダウン

11. 産科領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

12. 婦人科領域

設問	実施状況	単位
1 婦人科領域の一次診療		←プルダウン
2 更年期障害治療		←プルダウン
3 子宮筋腫摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年
4 腹腔鏡下子宮筋腫摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年
5 子宮悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
6 子宮悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
7 子宮悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
8 卵巣悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 卵巣悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
10 卵巣悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン

12. 婦人科領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

13. 乳腺領域

設問	実施状況	単位
1 乳腺領域の一次診療		←プルダウン
2 乳腺悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
3 乳腺悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
4 乳腺悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン

13. 乳腺領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

14. 内分泌・代謝・栄養領域

設問	実施状況	単位
1 内分泌・代謝・栄養領域の一次診療		←プルダウン
2 内分泌機能検査		←プルダウン
3 インスリン療法		←プルダウン
4 糖尿病患者教育（食事療法、運動療法、自己血糖測定）		←プルダウン
5 糖尿病による合併症に対する継続的な管理・指導		←プルダウン
6 甲状腺腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
7 甲状腺悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
8 甲状腺悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
9 副腎悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
10 副腎腫瘍摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年

14. 内分泌・代謝・栄養領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

15. 血液・免疫系領域

設問	実施状況	単位
1 血液・免疫系領域の一次診療		←プルダウン
2 骨髄生検		←プルダウン
3 リンパ節生検		←プルダウン
4 血液細胞核酸増幅同定検査		←プルダウン
5 白血病化学療法		←プルダウン
6 白血病放射線療法		←プルダウン
7 骨髄移植		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 臍帯血移植		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 リンパ組織悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
10 リンパ組織悪性腫瘍放射線療法		←プルダウン
11 血液凝固異常の診断・治療		←プルダウン
12 エイズ診療		←プルダウン
13 アレルギーの減感作療法		←プルダウン

15. 血液・免疫系領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

16. 筋・骨格系及び外傷領域

設問	実施状況	単位
1 筋・骨格系及び外傷領域の一次診療		←プルダウン
2 関節鏡検査		←プルダウン
3 手の外科手術		←プルダウン
4 アキレス腱断裂手術（筋・腱手術）		←プルダウン
年間症例数		件/年
5 骨折観血的手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
6 人工股関節置換術（関節手術）		←プルダウン
年間症例数		件/年
7 人工膝関節置換術（関節手術）		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 脊椎手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 椎間板摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年
10 椎間板ヘルニアに対する内視鏡下椎間板摘出術		←プルダウン
年間症例数		件/年
11 軟部悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
12 軟部悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
13 骨悪性腫瘍手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
14 骨悪性腫瘍化学療法		←プルダウン
15 小児整形外科手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
16 義肢装具の作成及び評価		←プルダウン

16. 筋・骨格系及び外傷領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

17. リハビリ領域

設問		実施状況	単位
1	視能訓練		←プルダウン
2	摂食機能療法		←プルダウン
3	心大血管疾患リハビリテーション		←プルダウン
	年間症例数		件/年
4	脳血管疾患等リハビリテーション		←プルダウン
	年間症例数		件/年
5	運動器リハビリテーション		←プルダウン
	年間症例数		件/年
6	呼吸器リハビリテーション		←プルダウン
	年間症例数		件/年
7	難病患者リハビリテーション		←プルダウン
	年間症例数		件/年
8	障害児（者）リハビリテーション		←プルダウン
	年間症例数		件/年

17. リハビリ領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

18. 小児領域

設問	実施状況	単位
1 小児領域の一次診療		←プルダウン
2 小児循環器疾患		←プルダウン
3 小児呼吸器疾患		←プルダウン
4 小児腎疾患		←プルダウン
5 小児神経疾患		←プルダウン
6 小児アレルギー疾患		←プルダウン
7 小児自己免疫疾患		←プルダウン
8 小児糖尿病		←プルダウン
9 小児内分泌疾患		←プルダウン
10 小児先天性代謝疾患		←プルダウン
11 小児血液疾患		←プルダウン
12 小児悪性腫瘍		←プルダウン
13 小児外科手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
14 小児の脳炎・髄膜炎		←プルダウン
年間症例数		件/年
15 小児の腸重積		←プルダウン
年間症例数		件/年
16 乳幼児の育児相談		←プルダウン
17 夜尿症の治療		←プルダウン
18 小児食物アレルギー負荷検査		←プルダウン

18. 小児領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

19. 麻酔領域

設問		実施状況	単位
1	麻酔科標榜医による麻酔（麻酔管理）		←プルダウン
	年間症例数		件/年
2	全身麻酔		←プルダウン
	年間症例数		件/年
3	硬膜外麻酔		←プルダウン
	年間症例数		件/年
4	脊椎麻酔		←プルダウン
	年間症例数		件/年
5	神経ブロック		←プルダウン
6	硬膜外ブロックにおける麻酔剤の持続注入		←プルダウン
	年間症例数		件/年

19. 麻酔領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

20. 緩和ケア領域

設問		実施状況	単位
1	医療用麻薬によるがん疼痛治療		←プルダウン
2	緩和的放射線療法		←プルダウン
3	がんに伴う精神症状のケア		←プルダウン

20. 緩和ケア領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

21. 放射線治療領域

設問		実施状況	単位
1	体外照射		←プルダウン
2	ガンマナイフによる定位放射線治療		←プルダウン
	年間症例数		件/年
3	直線加速器による定位放射線治療		←プルダウン
	年間症例数		件/年
4	密封小線源照射		←プルダウン
5	術中照射		←プルダウン

21. 放射線治療領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

22. 画像診断

設問		実施状況	単位
1	画像診断管理（専ら画像診断を担当する医師による読影）		←プルダウン
2	遠隔画像診断		←プルダウン
3	C T 撮影		←プルダウン
	年間症例数		件/年
4	M R I 撮影		←プルダウン
	年間症例数		件/年
5	マンモグラフィー検査（乳房撮影）		←プルダウン
	年間症例数		件/年
6	ポジトロン断層撮影（P E T）又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影		←プルダウン
	年間症例数		件/年

22. 画像診断に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

23. 病理診断

設問	実施状況	単位
1 病理診断（専ら病理診断を担当する医師による診断）		←プルダウン
2 病理迅速検査		←プルダウン

23. 病理診断に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

24. 歯科領域

設問	実施状況	単位
1 歯科領域の一次診療		←プルダウン
2 成人の歯科矯正治療		←プルダウン
3 唇顎口蓋裂の歯科矯正治療		←プルダウン
4 顎変形症の歯科矯正治療		←プルダウン
5 障害者の歯科治療		←プルダウン
6 摂食機能障害の治療		←プルダウン

24. 歯科領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

25. 口腔外科領域

設問	実施状況	単位
1 埋伏歯抜歯		←プルダウン
2 顎関節症治療		←プルダウン
3 顎変形症治療		←プルダウン
4 顎骨骨折治療		←プルダウン
5 口唇・舌・口腔粘膜の炎症・外傷・腫瘍の治療		←プルダウン
6 唇顎口蓋裂治療		←プルダウン

25. 口腔外科領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

--

26. 救急領域

※緊急とは、通常の診療時間外の傷病者および緊急的に医療を必要とする傷病者に対応する状況を指しています

設問	実施状況	単位
1 血算・生化学検査		←プルダウン
2 緊急X線・CTスキャン検査		←プルダウン
3 緊急MRI		←プルダウン
4 緊急内視鏡検査止血		←プルダウン
年間症例数		件/年
5 緊急血管造影検査（IVRを含む）		←プルダウン
年間症例数		件/年
6 緊急血液浄化療法		←プルダウン
年間症例数		件/年
7 重症外症（多発外傷・広範囲熱症等）の管理		←プルダウン
年間症例数		件/年
8 特殊中毒の診療（毒薬物の分析含む）		←プルダウン
年間症例数		件/年
9 緊急開腹術		←プルダウン
10 緊急四肢手術		←プルダウン
11 緊急開頭術		←プルダウン
年間症例数		件/年
12 緊急開胸術		←プルダウン
年間症例数		件/年
13 緊急心大血管手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
14 緊急脊柱手術		←プルダウン
年間症例数		件/年
15 広範囲熱傷に対する早期デブリドマン・植皮		←プルダウン
年間症例数		件/年
16 緊急的な切断指肢再接着		←プルダウン
年間症例数		件/年

26. 救急領域に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

27. その他

設問		実施状況	単位
1	漢方医学		←プルダウン
2	鍼灸治療		←プルダウン
3	外来での化学療法		←プルダウン
4	在宅における看取り		←プルダウン
	年間症例数		件/年

27. その他に記載された数値・内容等において特に注意すべき事項があれば記載してください。

以下余白